

おおさか元気広場通信

令和元年 8 月 20 日

令和元年 8 月 20 日忠岡町立忠岡小学校で企業プログラム（株式会社明治）を活用したおおさか元気広場が開催されました。今回は、放課後児童クラブの子どもたちが中心に「うがい・手洗い教室」を体験しました。

企業プログラムの活用で楽しく活動

講師の方が子どもたちに自分の手をじっくり見てみようといかけるところからプログラムがはじまります。「みんなの手はきれいかな？」という質問に「さっき、手をあらったからきれい」と子どもたちが答えます。

さらに「ほんとうにきれいかな？目に見えないよごれはないかな？」と問かけられると、「石鹸を使ったから、きつきれい」「ばい菌ついているかもしれない」と子どもたちが返します。こんなやりとりをしながら、正しいうがい・手あらいの大切さを、子どもたちと講師の方が一緒に考えていきます。

次に、どうして体調を崩すのか、ウィルスはどうやって体内に入ってくるのか、くしゃみをすると唾液はどれだけ飛ぶのか、クイズ形式で楽しみながら学んでいきます。



正しいうがい・手あらいにチャレンジ

参加した子どもたちが、うがいや手あらいの必要性を実感したところで、効果のある正しいうがい・手あらいのやり方を教わります。



教わった正しいやり方で、実際にうがいをしました。手あらいは、時間の都合で実際にはできませんでしたが、体験終了後すぐに手をあらっている子がいました。



[参加した子どもたちの感想]

- ・教えてもらったやり方でしたら、うまくうがいできた。
- ・楽しかった。これからは石鹸を使って手をあらって、清潔なタオルでふくようにします。